



平成31年3月4日
練馬区立豊玉南小学校
校長風見由起夫
養護教諭澤田貴子

今年度も残りわずかとなりました。6年生は卒業、他の学年のみなさんは進級に向けて1年間のまとめの時期です。みなさんはこの1年間、いろいろなことに頑張ってきたと思います。健康管理や生活習慣についてはどうでしたか。4月からの新しい学年でも元気に学校生活が送れるように1年間の振り返りをしてみましょう。

3月の保健目標 1年間をふりかえってみよう

耳を大切にしていますか？

いつも意識なくても音を聞き続け、大切な情を知らせてくれる役割をしているのが耳です。耳のそばで大きな音を聞き続けたり、耳の奥まで綿棒を入れてしまったりすると、耳が痛くなってしまいます。耳を大切にする生活を心がけましょう。



耳がかゆい



耳が痛い



耳の中がジクジクしている



音が聞こえにくい



耳鳴りがする

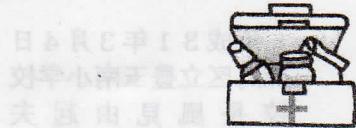
こんなときには病院でみてもらいましょう！

新しい学年になる前に…

今年度の定期健康診断の際に、「健康診断結果と受診のすすめ」というお知らせを受け取っている人で、まだ治療が済んでいない人がいます。新しい学年になる前に、視力の検査やむし歯の治療等を済ませておきましょう。春休みが受診のチャンスです。



すっきりした気分で
新学期を迎えましょう！



豊玉南小の保健室の様子

(2月までの保健室来室状況より)



けがの来室状況

◎けがをした人数

2283人

(延べ人数)

- 多かったけが：①打撲 ②すり傷 ③突き指・捻挫



学校でけがをして病院へ行った人数

38人

- けがが一番多かった時間帯：休み時間

- けがが一番多かった月：5月（新しい学年・クラスに慣れてきたころにけがが起きやすいようです。）

病気の来室状況

◎体調を崩してしまった人数

1016人

(延べ人数)



- 多かった症状：①頭痛 ②腹痛 ③気持ちが悪い

- 病気での来室が多かった月：10月（運動会明けや気温差で体調を崩す人が多かったです。）

保健室には、多くの人がいろいろなけがや病気で来室しています。この1年間、学校からすぐに病院へ行かなくてはならないようなけがもありましたが、みんな元気に学校生活を送ることができました。すり傷をしてしまったときにきちんと傷口を洗ってきたり、鼻血が出たときに上手に止血することができたりと、自分でできるけがの手当が身についてきているように感じます。これからも自分の体に向き合って、体調管理やけがの予防に努めていきましょう。

